

学校教育目標



夢 に向かっていく生徒
命 を大切に作る生徒
絆 を互いに深め合う生徒

須和田が丘

令和6年度
学校だより No. 13
令和6年 10月25日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ [https:// www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/](https://www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/)

白百合学級 宿泊学習

10月3日(木)4日(金)、白百合学級では市川少年自然の家に一泊していろいろな体験や活動をする、宿泊学習を実施しました。一日目の午前中は「ありのみコース」で、フィールドアスレチックに挑戦。水上アクティビティのゾーンでは大胆になりすぎて池に落ちる人が続出…びしょ濡れになりながらも、とても楽しそうでした。

午後は、市川自然博物館の学芸員さんの案内で、自然観察園を散策。植物や動物、土や湧き水など、たくさんのお話を教えていただきました。今年は「観賞植物園」も見学。珍しい植物や巨大な植物、種々のサボテンなどを、目を丸くしながら、観賞していました。

散策後は自然の家に戻ってプラネタリウム観賞。ボリューム満点のトンかつが嬉しい夕飯の後は「夜の野外レク」。二中からも勤務を終えたたくさんの先生方が応援に駆けつけてくれて、みんなめっちゃくちゃ楽しそうでした。

二日目のメインイベントは、野外調理。班ごとに材料、調理手順、味付け、役割分担など、入念に話し合って計画し、材料や調味料も自分たちで買い出しに行き用意したものです。いざ料理が始まると、なかなか計画通りにはいきません。それでも生徒たちはやたらに先生に頼ったり、投げ出したりせず、協力し合い、声を掛け合って作業を進めます。それぞれの個性が感じられる、スペシャルな野菜スープ&ホットサンドが完成しました。

後片付けも分担してしっかり行うことができ、時間をかけずに完了。お世話になった自然の家の方にお礼を言って、全員で予定していた帰りのバスに乗ることができました。

白百合学級のみなさん、二日間お疲れ様でした。とても充実した表情で市川駅に帰ってきたみんな。たった二日でずいぶん遅くなったように見えました。



2年生校外学習

10月3日(木)、2年生は総合学習の一環として、越谷レイクタウンにて行われる体験型イベントに参加する、校外学習に出かけました。巨大ショッピングモール全域を使って、イオン「食品ロス削減月間」フードライブ拡大実施イベントに参加してSDGsについて学ぼうというものです。

午前中はクラス単位のグループに分かれ、イオンのSDGsの取組、フードロス対策、モールの概要などについて学んでいきます。フードライブについてのオリエンテーションでは、「フードライブとは、お客さまから食べきれない食品を集めて、必要な人のところに届ける運動です」との説明を受けます。賞味期限を確認してから、同じ種類の食品に分け、仕分け箱に運ぶ…というフードライブの仕分け作業も実際に経験しました。二中生は一生懸命、テキパキと動くので、どんどん作業が進むと、担当してくれたスタッフの皆さんが驚いていました。

午前中の活動を終えると、お待ちかねの昼食タイム。モール内の店舗で、各自が思い思いの昼食を取ります。友達と食べるお昼ごはん…笑顔弾ける楽しい時間になりました。午後の活動はSDGsをテーマに、全エリアを使ったオリエンテーションです。グループで協力してお題をクリアしながら進めることで、楽しみながらSDGsについて学びます。

仕分け体験、商品や生活圏パネルの説明、フードライブボックスの確認、バックヤードのごみ庫見学、オリエンテーションなど、体験型の取組が盛りだくさんだった校外学習。11月に予定されている、グループごとにテーマをもって企業や事業所を訪問する次の校外学習に向けて、とても有意義な一日になりました。



学校生活の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

